



第18回

A A F 戯曲賞

Aichi Arts Foundation Drama Award

公開審査会

2019年1月6日(日) 15:00~

【関連企画】2019年1月5日(土)・6日(日) 戯曲とは何か? —社会と戯曲そして上演—

戯曲?

? とは

何か?

愛知県芸術劇場



AAF 戯曲賞 ノミネート作品

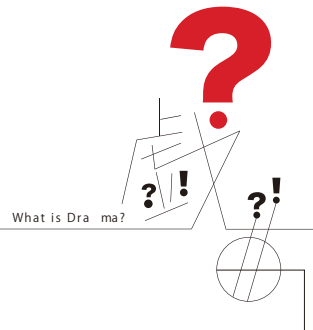
Aichi Arts Foundation Drama Award

- 朽ちた蔓延る 山内晶
- すごい機械 我妻直弥
- by us 南山高校女子部演劇部 渡辺鈴
- 「ヤクタタズ！」 フルカワトシマサ
- ワツツイ 人民は敵、 佐々木治己



ノミネート作品はウェブサイト、館内アートライブラリー（1階）、アートプラザ（地下2階）及び公開審査会会場でご覧いただけます。

第18回AAF戯曲賞には国内外から109作品のご応募をいただきました。
 全戯曲を審査員が読み一次・二次選考を経て上記5作品がノミネートされました。
 1月6日の公開審査会にて大賞・特別賞を決定します。
 また、1月5日・6日には戯曲に関連したワークやトークも行います。
 より幅広い視点で戯曲・上演・演劇を深めて考えられる時間となることでしょう。
 戯曲賞を通して多くの出会いが生まれることを楽しみにしています。



1/5(土)

- 14:00~16:00 **戯曲を読むワーク1 ナビゲーター:篠田千明** 要事前申込み・定員20名程度・見学可
 使用テキスト:『長崎を上演する』『福島を上演する』(マレビトの会)
- 18:00~19:30 **戯曲を読むワーク2 ナビゲーター:羊屋白玉・前田愛実** 要事前申込み・定員20名程度・見学可
 使用テキスト:『雪霜雲露霽霞』(亜女会(羊屋白玉、前田愛実))
 『Rest in Peace, New York City』(ジャパンソサエティニューヨーク、亜女会(羊屋白玉))
- 19:30~21:00 **トーク1 戯曲とは何か?—リサーチから生まれる言葉とは—**
 2つのワークを通して感じたこと、考えたことをナビゲーター・ゲストと共に話し合います。
 (ゲストは随時ウェブサイトで開催)

ワーク参加 メールws2@aaf.or.jp ワークの見学・トークは申込不要

件名:「戯曲賞関連企画」本文:ご希望の回(1or2or両方)、お名前、ご連絡先(代表者のお電話番号等)を記載の上お申し込みください。
 メールでのお問合せ・お申し込みが難しい方は052-971-5609 にお電話ください。

1/6(日)

- 13:00~14:20 **トーク2 戯曲とは何か?—戯曲と上演のアーカイブ—**
 ゲスト:鳴海康平、振子ぴじん、佐々木敦ほか
 『みちゆき』(第15回大賞受賞作)『それからの街』(第16回大賞受賞作)『シティIII』(第17回大賞受賞作)の上演が
 どのように行われたのか、上演のアーカイブは可能なのか。演出家と共に振り返ります。
- 14:30~14:50 **ロビートークwithやなぎみわ**
 今年から審査に参加しているやなぎみわ氏。美術家・演出家としてジャンルを飛び越えて
 活躍するやなぎ氏にとって戯曲とは…?

■ 15:00 ~ 第18回AAF戯曲賞公開審査会

審査員:篠田千明、鳴海康平、羊屋白玉、三浦基、やなぎみわ
 この場で大賞・特別賞受賞作が決まります。審査員の真剣な議論にお立会いください。
 インターネット中継予定(劇場ウェブサイトの戯曲賞ページからアクセスできます)



今年の戯曲賞公開審査会の関連企画テーマは「戯曲とは何か?—社会と戯曲、そして上演—」。
 演劇が生まれる背景となる社会と、戯曲・上演はどのような関係にあるのか、一緒に考えてみませんか。

戯曲とは何か?

会場:愛知県芸術劇場 小ホール(両日とも)/参加無料

